

議員提案第13号

マイナンバーカードの安全性と信頼の確保の取組を求める意見書の提出について

このことについて、次のとおり意見書を提出するものとする。

令和5年12月22日提出

新潟市議会議員

同

同

同

同

同

同

同

同

同

小野清一郎

佐藤正人

荒井宏幸

伊藤健太郎

高橋哲也

志賀泰雄

宇野耕哉

小柳聡

竹内功

中山均

マイナンバーカードの安全性と信頼の確保の取組を求める意見書

行政の効率化、デジタル化の推進、各種手続における国民の利便性の向上等を目的に、政府が普及を進めているマイナンバーカードについて、現在、その申請は人口の80%以上に上っています。

しかし、一方で課題や問題も明らかになっています。マイナンバーカードと一体化した健康保険証や公金受取口座に他人の情報が登録されていた問題などが確認され、本年7月には政府の個人情報保護委員会がデジタル庁に立入検査を行なうなど、マイナンバーカードの信頼性に疑問が生じる事態ともなっています。また、その他にも、マイナポイントやマイナンバーカードに関連するシステムの不具合や業務の混乱などによるトラブルも生じています。

これらを受け、政府は、既存データやシステムの「総点検」を進めているところではありますが、国民の間に生じている様々な不安を払拭し、制度やシステムの安全性を確保する必要があります。

よって、本市議会は以下を国会及び政府に求めるものです。

記

- 1 今後、速やかに万全のセキュリティを講じるとともに、国民が安心してデジタル社会の利便性を享受できる環境整備に向けた取組を進めること。
- 1 健康保険証のマイナンバーカードへの一本化については、医療現場の懸念や国民の不安の解消に向けた確実な対応を前提とすること。
- 1 障がい者など、マイナンバーカードの手続に困難が伴う市民への対応について、十分な対策と予算措置を継続的に講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和5年12月22日

新潟市議会議長
皆川英二

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
厚生労働大臣
デジタル大臣

宛て